

原市場聖書教会

週 報

NO. 1049

年間聖句

わたしはふどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章 5節



2025. 5. 11

主 日 礼 拝

2025年 5月 11日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こづえ姉 献金：本多志依姉
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「 やさしいイエス様」	一	同
祈り		司会者	
ワーシップ賛美	「 主の癒し受け取ろう」	一	同
使徒信条		一	同
主の祈り		一	同
賛美	讃美歌90番「 ここも神の御国なれば」	一	同
献金		一	同
感謝の祈り		本多志依姉	
聖書朗読	ローマ人への手紙14章1節～8節	司会者	
説教	「 何のために生きるのか？」	若村和仁師	
黙祷		奏楽者	
賛美	聖歌521番「 キリストにはかえられません」	一	同
頌栄	聖歌383番「 ちち・みこ・みたまの」	一	同
祝祷		若村和仁師	
後奏		奏楽者	
報告		司会者	



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「何のために生きるのか？」

聖書 新改訳 2017 ©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ人への手紙14章1節～8節

- 1, 信仰の弱い人を受け入れなさい。その意見をさばいてはいけません。
- 2, ある人は何を食べてもよいと信じていますが、弱い人は野菜しか食べません。
- 3, 食べる人は食べない人を見下してはいけないし、食べない人も食べる人をさばいてはいけません。神がその人を受け入れてくださったのです。
- 4, 他人のしもべをさばくあなたは何者ですか。しもべが立つか倒れるか、それは主人次第です。しかし、しもべは立ちます。主は、彼を立たせることがあきになるからです。
- 5, ある日を別の日よりも大事だと考える人もいれば、どの日も大事だと考える人もいます。それぞれ自分の心の中で確信を持ちなさい。
- 6, 特定の日を尊ぶ人は、主のために尊んでいます。食べる人は、主のために食べています。神に感謝しているからです。食べない人も主のために食べないのであって、神に感謝しているのです。
- 7, 私たちの中でだれ一人、自分のために生きている人はなく、自分のために死ぬ人もいないからです。
- 8, 私たちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死にます。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。

今週のワーシップ賛美 主のいやし受け取ろう

作詞/作曲 長沢 崇史

1 G
主はわたしをいやすお一かた一みつ

2 D G C D/C
ばさの一かげでお一おい一ながされた一血し一お一その

3 Bm E7 Am D G D 3
打ちき一ずで一すべてのい一たみ一消え一去る一主の血

4 G Bm Em
し一おに一いのちが一ある一主の血し一おに一い

5 Dm G C D/C Bm E7
やしが一ある一いまみま一えに一すべてゆだ一ねて一主の

6 Am D G
いやし一受け取ろう一

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬^{ほうむ}られ、陰府にくだり、

三日目に死人の内よりよみがえり、

天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。

かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。

我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、

聖徒の交わり、罪のゆるし、

からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ

願わくは御名をあがめさせたまえ

御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ われらの日用の糧を

今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを

われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ

われらを試みにあわせず 悪より救いいたしましたまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025年5月7日御言葉

コリスト人への手紙 第二 1章 4～6節

4、神は、どのような苦しみのときにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

5、私たちにキリストの苦難があふれているように、キリストによって私たちの慰めもあふれているからです。

6、私たちが苦しみにあうとすれば、それはあなたがたの慰めと救いのためです。私たちが慰めを受けるとすれば、それもあなたがたの慰めのためです。その慰めは、私たちが受けているのと同じ苦難に耐え抜く力を、あなたがたに与えてくれます。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●私たち人間は、なんでも体験してみなければ、その立場の人のことを本当の意味で理解することはとても難しいものではないでしょうか。私たちは、自分自身が、相手と同じ立場に立って、初めて相手の苦しみや喜びも、共感できるものです。

子どもの時は、親の気持ちが時にわからない時があります。しかし、親という立場になった時に、親はこんな思いで苦しみながら、寄り添ってくれていたんだと言う事も味わい知ることが多いのです。

神様は、なぜ?どのような苦しみの時にも、私たちを慰めることができるのでしょうか?神様はなんでもできる全治全能なる方だからできないことはない。と言う事もできますが、それよりも私たち人間の本質をよく知ってくださっており、人は、自分よりも苦しい状況を経験し乗り越えた人に寄り添ってもらう時、とても慰められるものです。それは、神の現れであるイエスキリストは、神でありながら、人の体を持ってこの地上に来てくださり、私たち人間に寄り添い私たちの罪のために十字架にかかり苦しみを味わって下さった方だからこそ、私たちの苦しみをよく理解し、私たちを慰めることができるお方と言えるのです。

私たちは、自分よりも、苦しい境遇を体験してくださった方の慰めはとても励ましを受けるものです。しかし、苦しみも経験していない人に、気にし過ぎ大丈夫!とだけ言われても、本当にこの人自分のこと理解してくれているとは思えないものです・・・。ですから、私たちも苦しみにあうとすれば、それは、誰かを慰めることができるよう、訓練させられていると言うことなのです。苦難や苦しみを通して、私たちは、イエス様の愛の慰めをより深く味わうことができ、苦しみの中にある人を助けることができるよう成長させてくださることとなるのです!

このことを私たちは、あほえ、苦しみにアウトすれば、これは自分にとって成長のチャンスであると受け止め、感謝して神様の愛を味わい、イエス様の愛を模範として、乗り越えていくものであります。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方は気軽に牧師にご相談ください。

★本日は母の日です。お母さま方にささやかなトリップパックのプレゼントをご用意しています。
お持ち帰りください。

★7月1日（火）安中にて関東宣教区女性の集いがあります。
原市場聖書教会から車を出します。参加される方は牧師にお声掛けください。

★次回青年賛美集会は原市場聖書教会にて7月13日（日）14時～16時で行われます。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・5月13日（火）～16日（金） NPO 法人あまやどり (場所：高麗 or 原市場)
- ・5月13日（火） 日高社協支援者会議 (場所：高麗の里)
- ・5月15日（木） hi-b.a. 川越集会 (場所：川越貸会議室)

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（5月18日（日））

司 会：本多崇兄

聖 書：ローマ人への手紙14章7節～23節

説 教：「私たちが追い求める大切なこと」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「エフ」「主の癒し受け取ろう」

聖歌201、聖歌584、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈禱：本多守兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
5月4日（日）	教会学校ハレルヤキッズ	5人			
	礼 拝	8+0人	6+2人	13+2人	31(27+4)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
5月7日（水）	祈 り 会	0人	2人	2人	4人

集会案内

5月13日（火）	赤毛のアン	（会費500円軽食＆コーヒー付）	10:00～13:00
5月14日（水）	祈り会		10:30～12:00
5月18日（日）	ハレルヤキッズ		9:30～10:10
	礼 拝		10:30～12:00

頌 崇
聖歌383
「ちち・みこ・みたまの」

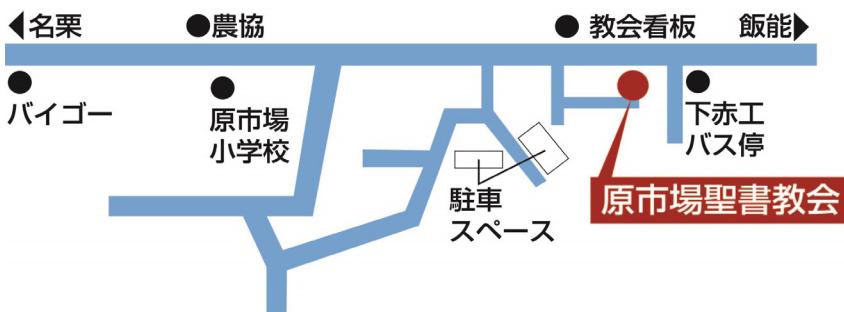
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

リややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらすみさかえあれーみさかえあれーアーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

集会案内	
主日礼拝	日曜あさ 10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ 9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方 17:00-18:00
祈り会	水曜 10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日 10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日 10:30-12:00
ハルカキッススペシャル	
ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00

